


【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号 ◆D-21-1-3 事業名 仮設ポンプ設置事業
事業費 総額 4,070 千円 (内訳: 委託費 4,070 千円)
事業期間 平成 25 年度～平成 31 年度
事業目的・事業地区 東日本大震災の地震による地盤沈下及び津波被害を踏まえ、内水排除困難区域における排水機能の向上、衛生的な生活環境・企業経営環境の再生を目指して、復興交付金により、当該区域における雨水幹線整備、雨水ポンプ場ポンプ施設増設整備等を進めている間、これらの雨水幹線等が未整備の状況では、当該区域において、大雨時に自然流下による内水排除が行えず、浸水被害等が発生している状況にあった。 こうしたことから、これらの雨水幹線等が整備されるまでの間、大雨時に、内水排除が困難になる場所が発生した際に、当該場所における内水排除を促進する仮設ポンプの設置及び運転操作を実施したものである。
位置図 
事業結果 箇所数 : 7 箇所 <平成 25 年度～平成 31 年度> ・委託 4,070 千円
事業の実績に関する評価 ①事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 ・基幹事業 (D-21-1 下水道事業(雨水整備)が完了するまでの間、大雨時に仮設ポンプを稼働させることで被害を最小限にとどめ、住民の安心安全に寄与することができた。 ②コストに関する調査・分析・評価 ・事業費の設計・積算は、基準書等により実施し、多賀城市契約規則等に基づき契約を行い、業者を選定している。

③事業手法に関する調査・分析・評価

・本事業は、以下のとおり、事業を進めることができた。

<想定した事業期間>

委託 入札手続き・発注・完了 平成 25 年 6 月～平成 27 年 12 月

<実際に事業に要した事業期間>

委託 入札手続き・発注・完了 平成 25 年 6 月～令和元年 10 月

・基幹事業（D-21-1 下水道事業（雨水整備））が埋設物占有者等の関係機関協議に時間を要した結果、本事業も完了が遅れてしまった。

事業担当部局

上下水道部施設整備課 電話番号：022-368-1141